



野外活動のご報告

6月中には毎年恒例となりました田植えと、ウミガメの産卵観察会が実施されました。梅雨の真っ只中！ということもあり、田植えでは雨に見舞われましたが、ウミガメの産卵観察会ではみんなの元気に雨雲も吹き飛んでしまったようでした。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

夏野菜の成長観察と田植えを行う恒例の「デイトリップ」。みんなに植えていただいた茄子や種付けをしたジャガイモが立派に育っていましたね。ジャガイモほりでは大きなジャガイモが見つかったかな。また、この時期の風物詩である柿の葉寿司をみんなでつくりました。葉っぱのとっても良い香りがしましたね。もっとも美味しそうなお寿司に葉っぱに包むのもそこそこにみんなつぎつぎ口へ頬張っていましたが。そしていよいよ田植え！残念ながら雨の降る中でしたが、一つずつ丁寧に植え付けることができましたね。秋にはきっと黄金に実ってくることかと思えます。

収穫祭も楽しみですね！

毎年ご好評いただいておりますウミガメ産卵観察会。今年も須磨海浜水族園のご協力をいただき、初めに世界を股にかけて活躍されている松沢先生からウミガメについてあれこれを教えて頂きました。本物の亀の甲羅を背負ったり…とこれはウミガメキャンプの恒例行事になりつつありますね。今回はアオウミガメに触らせていただきました。まだ若い個体だそうととてもかわいらしかったですね。

そして夕方までにはウミガメの訪れる和歌山のみなべ町へ移動してウミガメの上陸を待ちました。残念ながらこの日は波が高かったらしく上陸は見られませんでした。調査のように掘り出された卵を観察し、調査員さん自らが亀役になっての調査体験（ノギスで亀の体長を調べる）をさせていただきました。翌朝には足跡の調査も行いました。

ウミガメ協会からのお土産もいただき、大満足。実際の産卵を見るのはまた来年のお楽しみ!?



夏休みにも、キッズラボから行く楽しい野外活動が盛り沢山です！

スマスイへは日帰りで大水槽の前に泊まる一泊の2本立て。日帰りでは**アマゾンの生き物**を調べたり、**サメの生態**に迫ります。（日程により内容がちがいます。ご注意ください。）1泊のときには底引き網で捕れた魚を分類したり夜の水族園の様子を堪能。**真夜中の大水槽**はとっても幻想的ですよ。

そして夏のお楽しみ、長距離キャンプ！南は沖縄へ！琉球大学でサンゴやイカの特別講義を受けて頂きます。また**あのジンベエザメと一緒に泳げるかも!?** そしてもう一つの長距離は今年初めて訪れる熊本になります。熊本大学の研究施設を訪れて磯の生き物を調査します。そして天草に住んでいる**野生のイルカ**の群れに会いにいけます。また日本を誇る化石の島を訪れます。ここでは**恐竜の足跡**が発見されています。これはつまりかつて恐竜が暮らしていた証拠。また誰でも見つけられるほど多くの貝の化石があるそうです。この夏の本物体験という貴重な財産を！ご参加お待ちしております。

※詳しくは別紙のご案内をご覧ください。各講座とも定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

個人面談のご案内

早いもので2011年度も半分を残すところとなりました。つきましては、お子様のこの半年間の成長について、日頃のキッズラボでの様子について、また保護者の皆さまのご要望やご意見などお聞かせいただく場として、前期個人面談を予定しております。おひとりさま約30分程度になりますが、普段皆様の考えておられること、お子様のこれまでやこれからについてお話させていただければと思います。期間は原則として7月5日から7月23日を予定しております。詳しくはお電話でご確認の上、ご予約ください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

期間 7月11日～7月23日 10:00～16:00

※土日や夏期講習など授業時間帯を省きます。
※別日程などをご希望の場合はご相談ください。

お申込方法 完全予約制 お電話でお問い合わせください。(06-6841-0039)

2011年7月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3 月1
	前期第16回授業					
4 休	5 前期第17回授業	6	7	8	9	10 月1
11 休	12 前期第18回授業	13	14	15	16	17 月1
18 収穫祭	19 夏期講習会	20	21	22	23	24 KBS授業
25 休	26 夏期講習会	27 スマスイ	28	29 スマスイ	30	31

2011年8月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
	サイエンスキャンプ・沖縄夏期講習会					
8	9	10 スマスイに泊まる	11 講習会	12	13	14
15	16	17 夏期講習会	18	19	20	21 サイエンス
22 キャンプ・熊本夏期講習会	23	24	25 スマスイ講習会	26 スマスイ	27	28 KBS授業
29	30 通常授業	31	9/1 はお休みです	9/2	9/3	9/4 月1

授業後期
スタート!



※テトメは一足早く夏休みになります。

夏期講習について



8月は通常授業はお休みとなり、「夏期特別講習会」を行います。それぞれの学年で自由研究にも最適な内容をご用意しております。通塾の方は8月分授業として、是非ご参加ください！

※キュレーター講座はお休みになります。※詳細はお問い合わせいただくか、別紙ご案内をご覧ください。

キッズラボ講座（通常講座）

ラボⅠ 光の性質

万華鏡の世界をのぞいてみましょう。

ラボⅡ 二酸化炭素の発生と性質

昔なつかしい(?)ラムネ。この正体の炭酸に迫ります。

ラボⅢ 消化

身体の中で日々行われている現象を解き明かしましょう。

ラボⅣ マイナス70度の世界

夏だからこそ、とってもし寒い低温の世界へ！

ラボⅤⅥ 炎色反応

夏と言えば花火ですが、炎に色をつける方法を探ります。

実験特別講座

Ⅰ コイン選別機をつくろう

コインの大きさや金属の性質を使って、コイン選別機を作ってみましょう。

Ⅱ 化石の分類

みんなの大好きな化石。本物を使って分類をしていきます。

Ⅲ 透明骨格標本をつくろう

昨年ご好評だった透明骨格標本をつくります。

Ⅳ 風鈴をつくろう

涼しい音色を奏でる風鈴をつくりながら、音について学びます。

キュレーター特別講座

前期キュレーターより苦手になりやすい分野を集めました。

総復習にご利用ください。

CU-1 月と星座

CU-2 水溶液の濃度

CU-3 てこの原理

CU-4 比例式をつかおう

CU-5 割合

キッズラボ I



1 電気を通すもの①

電池を使って豆電球のつけかたを学びます。どのようにしたら豆電球はつくでしょうか。その後、身の回りにあるもので、電気を通すものと通さないものを調べていきます。

2 電気を通すもの②

前回電気を通すものを調べていきましたが、今回はもっと簡単に調べられるテスターというものを工作します。どうしたらうまく箱が作れるか考えて作っていきましょう。

3 夏の植物と花

夏になると暑くなり、植物はますます生い茂ってきます。春に観察した植物とどんなふうに違いがあるのでしょうか。虫めがねを使ってしっかり観察してみましょう。

キッズラボ II



1 空気の熱による伸び縮み

空気は暖めたり冷やしたりすることで、大きさが変わります。それを視覚的にとらえるために、ペットボトルや風船を使ってみていきましょう。どんなふうに変化するのでしょうか？

2 昇華

多くの物質は固体、液体、気体の三態に変化しますが、そのように変化せず固体から直接気体に変化するものがあります。その現象を昇華と言いますが、どのように変化するのか見ていきましょう。

3 夏の星座

夏の夜空には七夕で有名な織姫様と彦星様が輝いています。それらの星はどんな星座の何と言う星か、夏の夜空でどのように見えるのか星座シートを使って学んでいきましょう。

キッズラボ III

1 葉の働き

植物の葉にはいくつかの働きがあります。葉の形や特徴を観察し、どのような違いがあるか見ていきましょう。また蒸散作用についても、調べていきます。

2 スンプ法

前回の蒸散実験の結果を見ていきましょう。水が一番減っているのはどの条件のときでしょうか。またスンプ法という手法を用いて、植物の気孔を顕微鏡で観察します。

3 葉脈のしおり作り

葉を水酸化ナトリウムで煮込み、歯ブラシでやさしくトントンと叩くと葉脈だけがきれいに残ります。葉脈はどのように残るでしょう。オリジナルの葉脈のしおりを作ってみましょう。

キッズラボ IV

1 原子と分子

私たちの身の回りのものは、すべて原子と分子から成り立っています。炭を細かく砕くとどうなるでしょうか。ミクロの世界がどうなっているのか、確かめてみましょう。

2 化合

2つ以上の物質が合わさり、別の物質ができることを化合と言います。いくつかの物質で化合するとどのような変化が起こるか、どんなふうに反応するのか確かめていきましょう。

3 分解

前回の化合とは逆に、1つの物質を2つ以上の物質に分けることを分解と言います。炭酸水素ナトリウムを熱分解するとどのような物質に分かれるか調べていきましょう。

キッズラボ V・VI

ウニ産卵期の関係により9月の授業内容と入れ替えてあります。ご了承ください。



1 発生と再生①

プラナリアを用いて再生実験をやりま。プラナリアは特殊な性質があり、切っても再生します。プラナリアを縦や横に切りどのように再生するのか見ていきましょう。

2 発生と再生②

ウニを用いて発生実験をやりま。アルキメデスの提灯を切り取り、そこから卵子と精子を取り出します。それらが受精し卵割していく様子をうまくいけば観察できます。

3 発生と再生③

これまでの実験でやったプラナリアとウニの発生と再生実験のまとめです。時間を経て、どのように変化したか観察していきます。生物なので必ずうまくいくとは限りませんが、生物の根源を知ってもらいたいです。

キュレーター ラムダ 4,5年



[実験] 植物の分類

[講義] 植物（基礎）

我々が普段目にする多くの植物は被子植物に分類され、さらに双子葉類と単子葉類に分類されます。それぞれ根、茎、葉の構造が異なり、これらはテストによく出題されます。また種子でも分類ができ、胚乳のあるものとないものを実際に種子を切り開き、観察して確かめます。それぞれ代表的な植物をしっかり押さえておきましょう。



キュレーター シグマ 5,6年



[実験] てこの3点

[講義] 力のつり合い

大きなものをいかに簡単に動かすことができるのか。その方法の一つが「てこ」です。この単元はつまずくと輪軸や滑車といった単元にも影響してしまう基礎となる部分です。身の回りから「てこ」を利用した道具を探して「てこの3点 支点・力点・作用点」を学び、3点の位置関係について実験をしていきます。

